

**製品名: カルレチニンウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07878**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:500,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	32kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CALB2
別名	Calretinin (CR;29 kDa calbindin)
遺伝子 ID	794.0
SwissProt ID	P22676
免疫原	カルビンジン 2 由来の合成ペプチド (アミノ酸範囲: 191-240)

**背景**

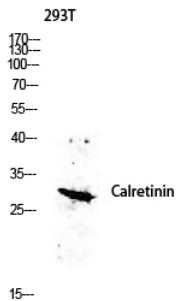
この遺伝子は、トロポニン C スーパーファミリーに属する細胞内カルシウム結合タンパク質をコードしています。このタンパク質ファミリーのメンバーは、カルシウムに結合する 6 つの EF ハンドドメインを有しています。このタンパク質は、メッセージターゲ

ティングや細胞内カルシウム緩衝化など、多様な細胞機能に関与しています。また、神経興奮性の調節因子としても機能し、ヒルスミスプルング病や一部の癌など、一部のヒト疾患の診断マーカーとなっています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2010年6月],機能: カルレチニンは、聴覚ニューロンに豊富に存在するカルシウム結合タンパク質です。 ,オンライン情報: カルビンジンエントリ,類似性: カルビンジンファミリーに属します。 ,類似性: 6つのEFハンドドメインを含みます。 ,組織特異性: 脳,

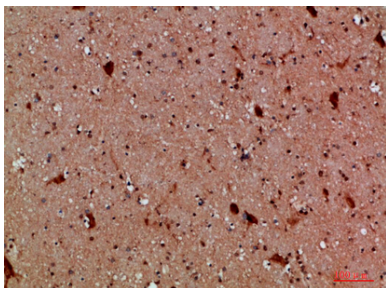
## 研究分野

タグとセルマーカー

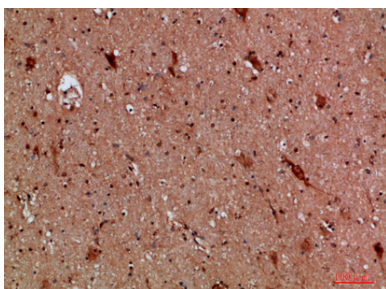
## 画像データ



CALB2抗体を用いた293T細胞溶解のウェスタンブロット解析。抗体は1:500に希釈した。二次抗体は1:20000に希釈した。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は1:200に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は1:200に希釈された